

迎春

健診率日本一を目指して

謹んで年の初めのお祝い
を申し上げます。皆さ

まには、すがすがしい新春をお
迎えることと心からお慶び申し
上げます。

町政を担当して以来、皆さま
の温かいご支援をいただきなが
ら「潤いと安らぎのあるまち」
を目標に、鋭意努力を続けてま
いりました。皆さまのお力添え
に心から感謝申し上げます。

この一年を振り返りますと、
台風などの大きな自然災害を受
けることもなく、基幹作目であ
る米やリンゴも平年並みの作柄
で、穏やかな年でありました。

そのような中、昨年夏に行わ
れました衆議院議員総選挙で
は、民主党が大勝し、十六年ぶ
りに政権交代が実現しました。
「政権交代」は、新語・流行語
大賞にも選ばれるほど国民の注
目を集めております。鳩山政権
では、地域の住民が自ら考え、
主体的に行動し、責任も負う
「地域主権」へとこの国のあり
方を大きく転換しようとしてい
ます。地方にとりましては、財
源と権限が伴った真の地方分権

が実現することを期待しており
ます。

また、人口の減少、税収や地
方交付税の減少など、町の将来
を見据えた場合、町単独での行
政運営は困難と考え、昨年、五
所川原市へ編入合併の申し入れ
をしました。合併実現に向けて
協議を重ねましたが、残念なが
ら不調に終わりました。町民の
皆さまには、ご期待に応えるこ
とができなかったことを深くお
詫び申し上げます。

今後は単独運営に向けた町政
を進めるため、本年度中に「行
政改革大綱」を新たに策定し、
行財政改革を断行し、行政のス
リム化を図ってまいります。ま
た、現在平成二十三年度からの
新たな町の指針となる「第五次
鶴田町総合計画」の策定に着手
しております。町民の皆さまと
ともに明るく元気なまちづくり
のため、より多くの方々の声を
取り入れて進めてまいりますの
で、ご協力をお願いいたします。

「健診率向上町民大会」を
開催し、多くの方々に参加して
くださいました。元弘前大学学
長の吉田豊氏を講師に迎え、健
診と健康長寿について講演をし
ていただき、改めて健診の重要
性を認識する機会となりました。

このような当町の取り組みが
認められ、財団法人日本対がん
協会から、がんの予防や早期発
見などに尽くした人たちに贈ら
れる「日本対がん協会賞」を受
賞することができました。これ
もひとえに町民の皆さまの健康
長寿に対する意識の高さと、健
診率県ナンバーワン推進対策委
員会等の活動に対するご協力の
賜と感謝しております。

今後は、健診率日本一を目指
し、町民の皆さまと町が一丸と
なって、健診率の向上に向けた
取り組みを強化し、早期発見早
期治療で日本一の健康長寿のま
ちづくりを目指して邁進してま
いります。

また、昨年夏の青森県民体育
大会では、選手一人ひとりが実
力を存分に発揮され、四年連続

十五回目の総合優勝を勝ち取る
ことができました。競技別でも
野球やバドミントンが初優勝す
るなど、かつてないほどの好成
績を残し、「スポーツに親しみ、
健康で住みよいまちづくり」へ
取り組んできた成果が現れたも
のと、町体育協会ははじめ選手の
皆さまには深く感謝しておりま
す。

今後とも、町民の皆さまと
もに知恵を出し合い、安全で安
心して暮らせるよう、小さいな
がらもきらりと光るまちづくりに
向けて、誠心誠意努力してま
いりますので、なお一層のご支
援、ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

終わりに、本年も町民の皆さ
まにとりまして、幸多い年であ
りますよう、心からお祈り申し
上げ、新年のあいさつといたし
ます。

二〇一〇年 元旦

鶴田町長 中野撃司



農家の元気が鶴田の元気 鶴田の元気が青森の元気

明

けましておめでとうございませす。町民の皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成二十二年の年頭に当たり町議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、平成二十年に設置した合併促進特別委員会の方針及び町民の皆さまのご理解に基づき、五所川原市に対する編入合併の申し入れをしましたが結果的には、合併が受け入れられませんでした。誠に残念ではありますが、今後は、町長と一体となって行政改革を進めていきたいと考えております。

さて、国においては、昨年の総選挙により政権交代があり、今までになかった事務事業の見直しがなされ、地方財政の根幹でもあります地方交付税も事業仕分けの対象となり、今後の財政状況の見通しがわかりにくくなっております。

す。地方交付税が大幅に減額されると自主財源の乏しい当町は、極めて厳しい町政運営を強いられることとなりますので、今後の成り行きを注目しております。

そんな中であつて、町では県民体育大会において四年連続十五回目の優勝の栄誉に輝き、健診率県ナンバーワンに取り組んだことにより日本対がん協会から表彰を受け、全国の町村の中で特に優れた事業や活動を展開しているとして全国町村会から町が全国表彰を受けるなど、たくさんの受賞の栄誉に浴した一年でもありました。一昨年は、特にリンゴやブドウを栽培している農家が降霜、降雹で大きな被害を受け、大変憂慮しましたが、昨年は、そのような大きな災害もなくコメ、リンゴ、ブドウともに平年作でございますので若干の安堵感があります。ただ、景気の回復が思わしくないため、リンゴの値

段が今ひとつのような気がします。ですので、景気も価格も大きく伸びて貰いたいと感じています。コメ、リンゴ、ブドウ等の農業が主産業の鶴田町です。農家が元気であつてほしいと思います。

農家の元気が鶴田の元気。
鶴田の元気が青森の元気。

青森の元気が日本のアジアの世界の元気のもことになる。そんな気分でありたいと思います。

町は今非常に厳しい財政状況を強いられております。そんな厳しい財政状況にあつても、町の基幹産業の農業振興をはじめ商工業の活性化、学力向上のための教育環境の整備、少子高齢化対策など山積しているたくさんの課題を行政と議会が、協働して解決していかなければなりません。

地方分権が進む中、今まで経験したことのない大きな改革の時期に遭遇しております。市町村の真価が問われる時代

になり、私たち議員も何が必要か、的確に判断し、町との十分な意思疎通を図りながら、その責務を果たし、住みよいまちづくりのため努力してまいりますつもりです。そして行政と議会と町民が一体となったまちづくりを進めたいと思います。

終わりに、本年も町民の皆さまが健やかで幸多い年でありますようお祈り申し上げます。議会を代表して、新年のあいさつといたします。

二〇一〇年 元旦 出町 豊
鶴田町議会議長

